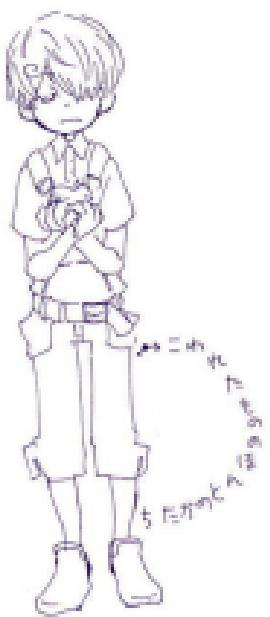


# こわれたものの ほんとのかたち







おやじりの家が  
たちたまふる木の  
邊 12月17日

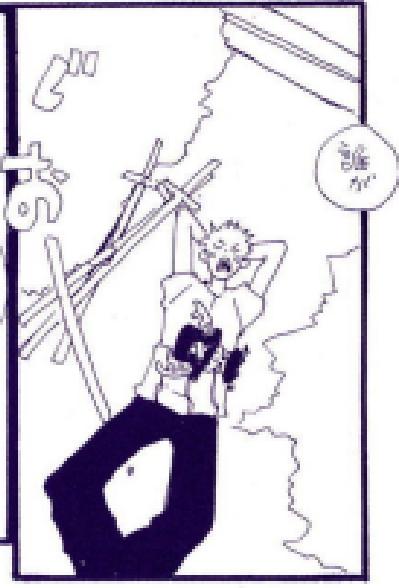






π = 3.14  
π × 2 !!







# ほんとのかたち

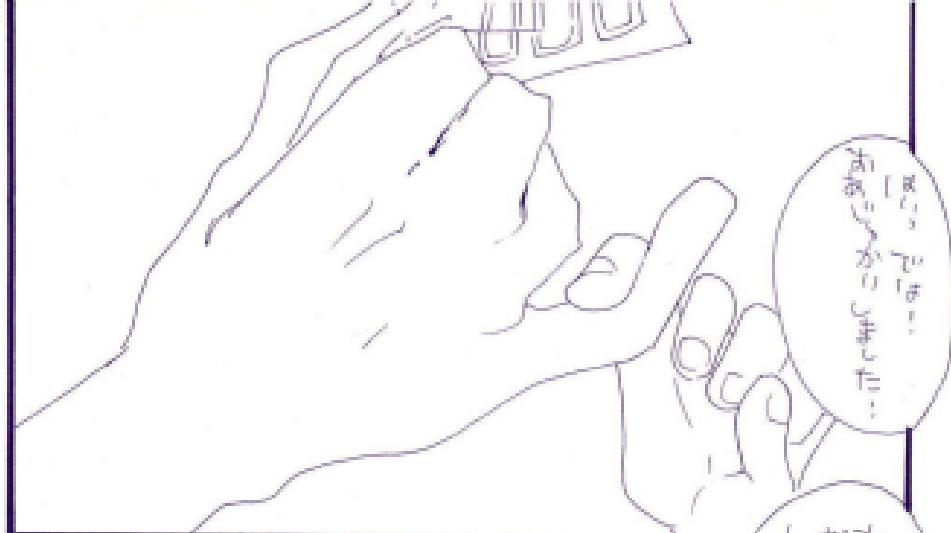


# こわれたものの

「ひとつ目……つまり、片方の目が悪いということは、その分、外からの映像入力が減少しますよね」  
「すると、液晶モニタを覗いているときなどと同じで、脳からの映像が逆流して映り込んでくる……すなはち、幻覚が生じやすくなりますよね。それに、その幻覚は普段のままの意識状態で生じますから、見えてきた映像を冷静に、客観的に判断することも可能です。それは先ほどの明暗夢にもいえるのでしょうか。その明暗夢に移行する過程が簡単ではありませんし、それに、意識は自覚めているといつても、覚醒の状態とどこかあ違うはずですから……もう考えてくると、脳の映像記憶とアクセスするという課題においては、これは理屈型ともいえそうですね」　　〔魔の封印〕

$\frac{d}{dt} \tilde{\mu}^t \in \mathcal{V}$







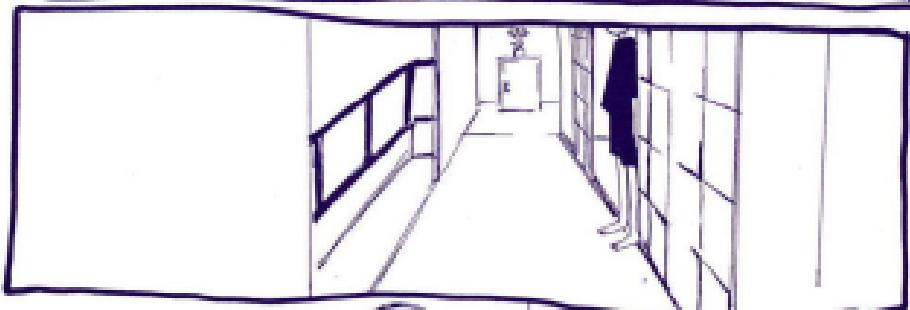
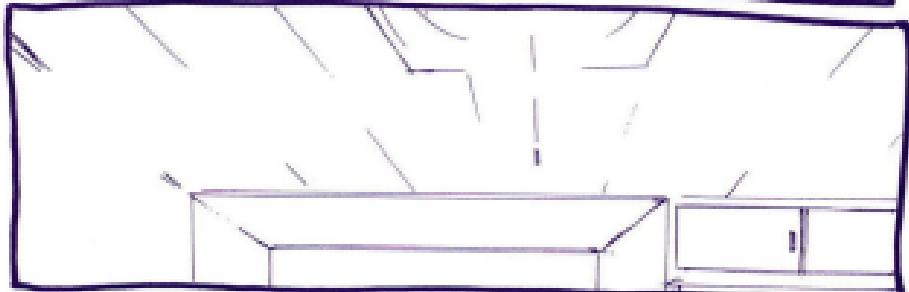


なんでもう、  
がんばるの  
ことを感じました。

1

人 39



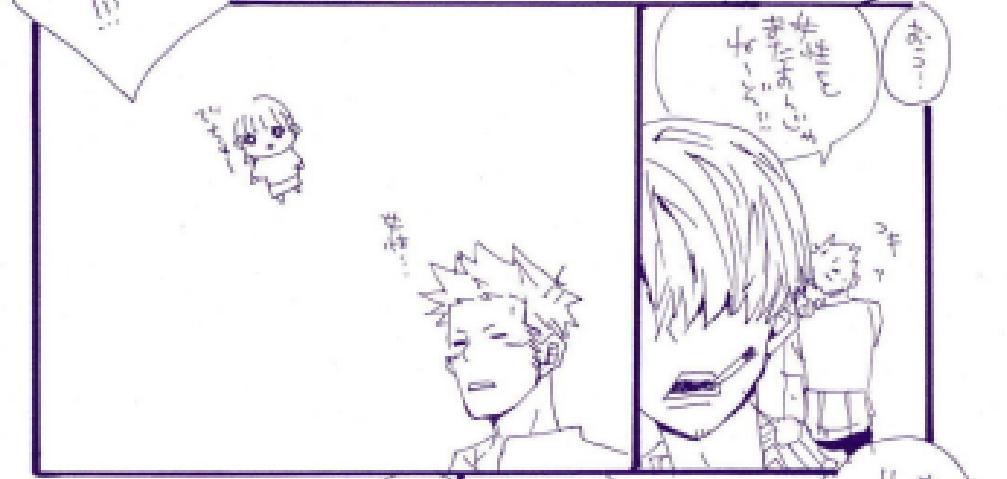




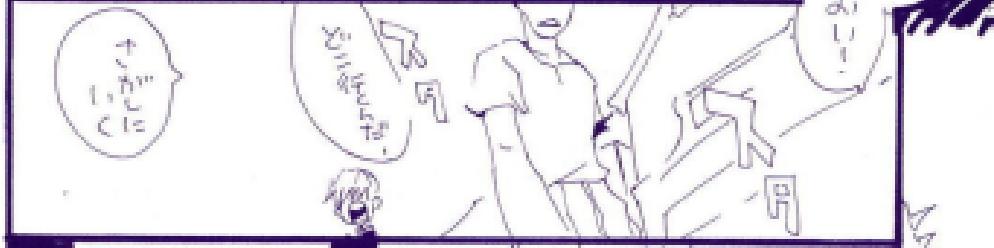


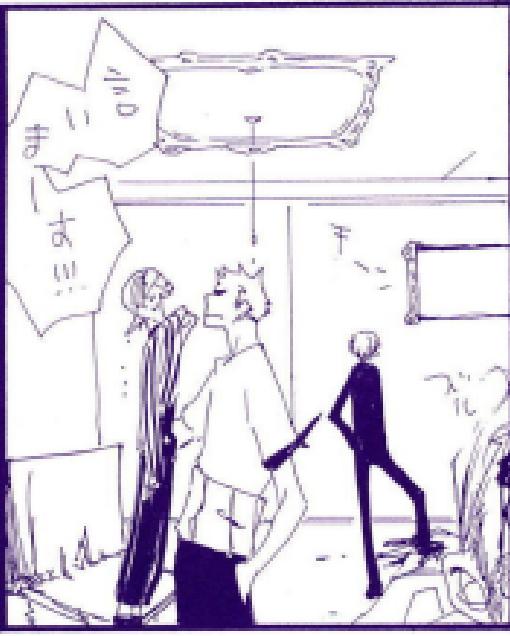
「忘れ物をしたとはいっても、忘れ物をしたときの記憶は、記憶として、その人の脳には保存されていますよね。」「そう、忘却とはそういうことだもんな。記憶に痕が生えてとんでいったわけではない。記憶はちゃんと脳のなかにあるんだ……が、どこに行つたんだーと意識はあれこれ悩んでいる。そのとき脳はというと、ここにあるじゃないかー、この記憶だー、見つけてくれーと呟いている。つまり意識の求めに応じて、該当する記憶を活性化させてはいるんだ。けど意識は操作できない。操作するための鍵をなくしてるような状況だからね——そんなときに、もし、その人の脳とひとつ目の脳とがつながったとしたらどうなる？」「その、忘れ物の置かれている場所が、ひとつ目の人に見えるのでしょうか…」「見えるね」



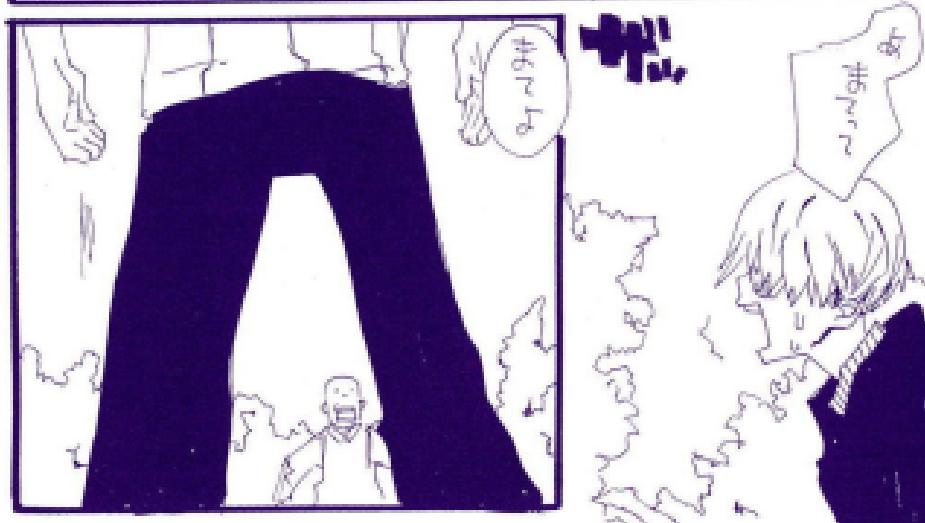
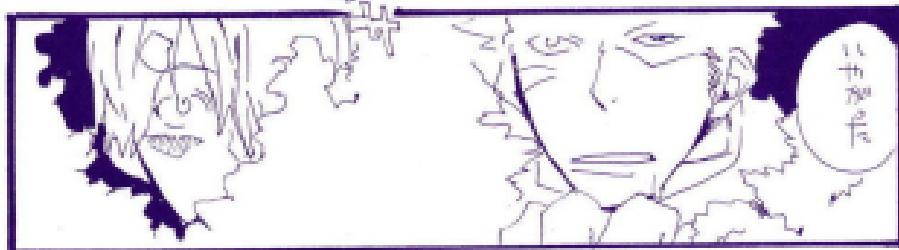
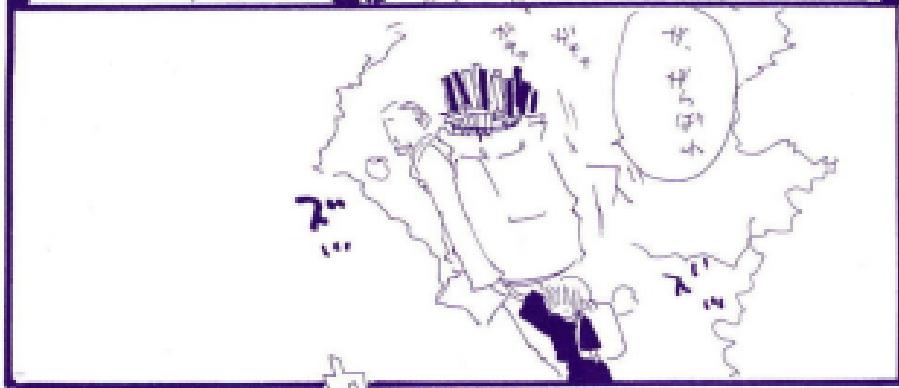






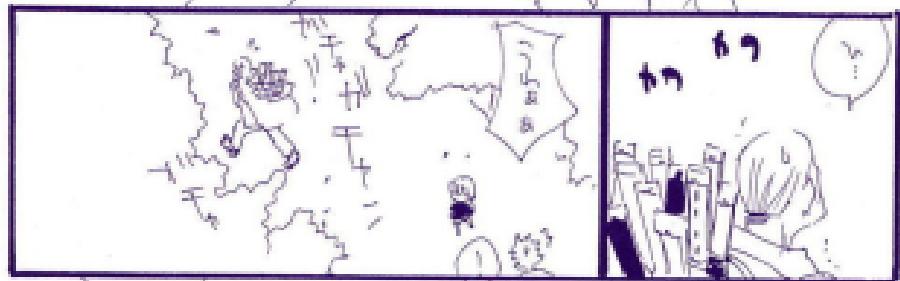


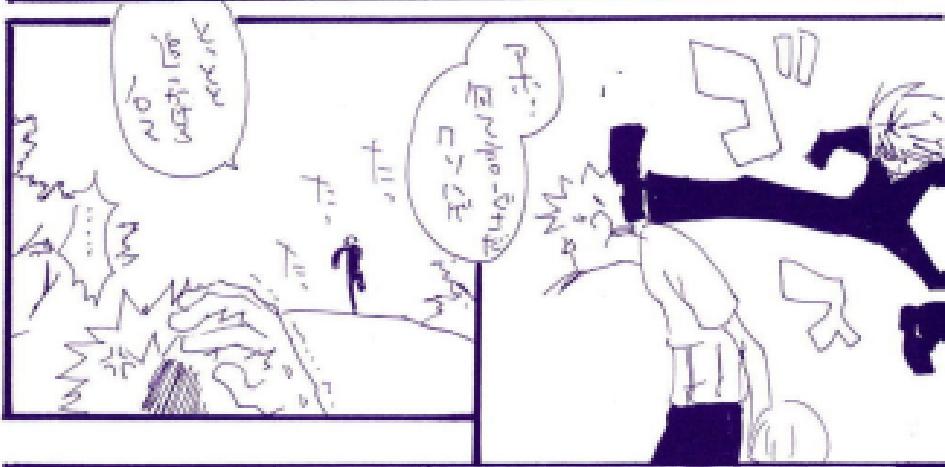




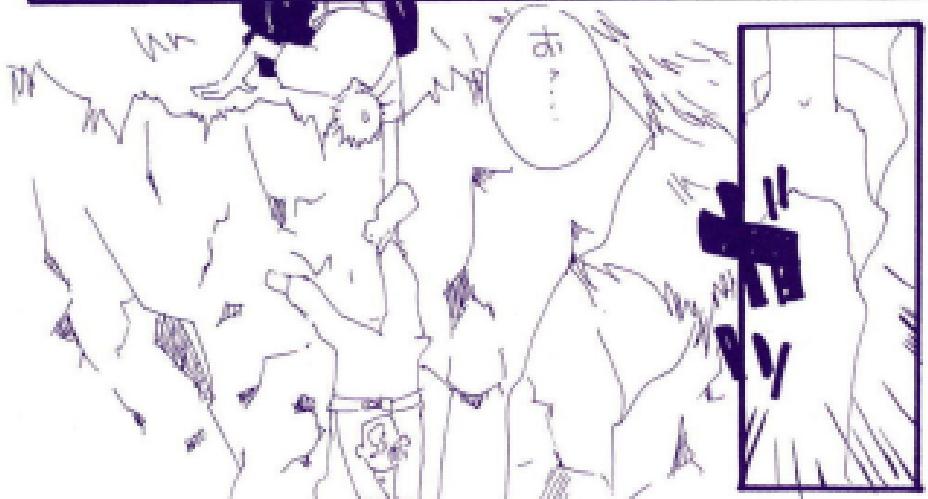
トマト  
トマト

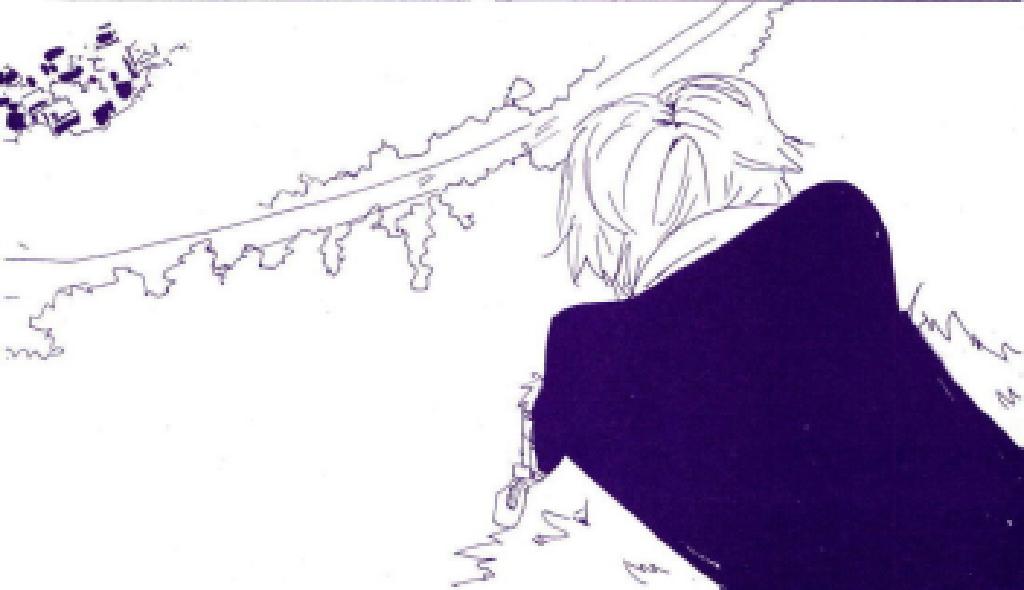
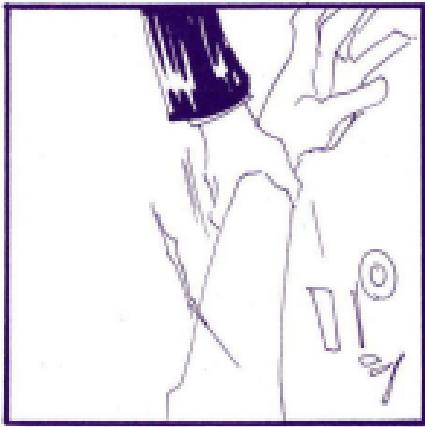
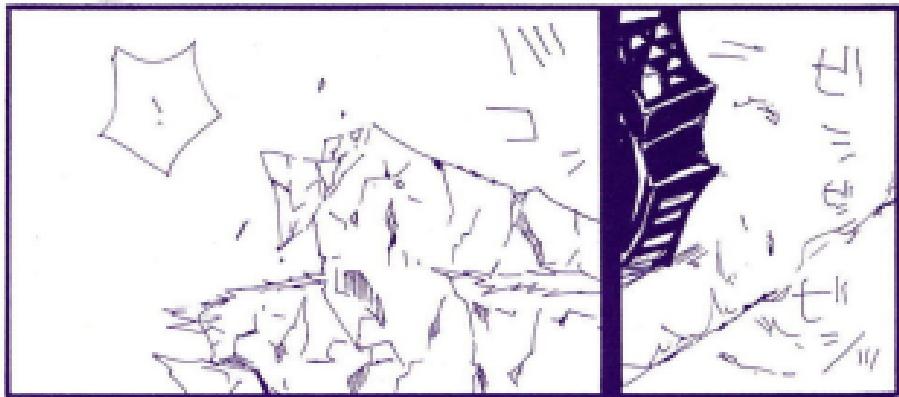
Dapper

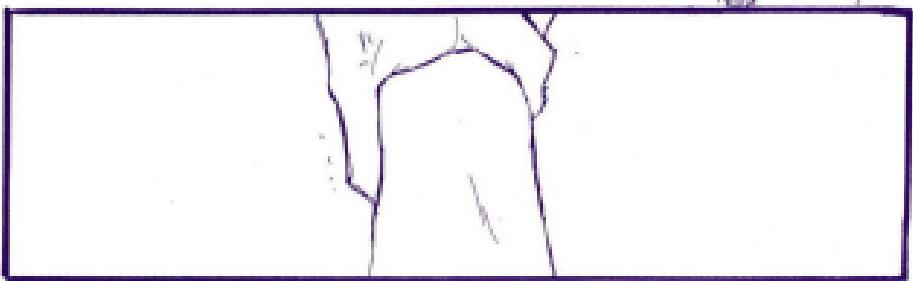




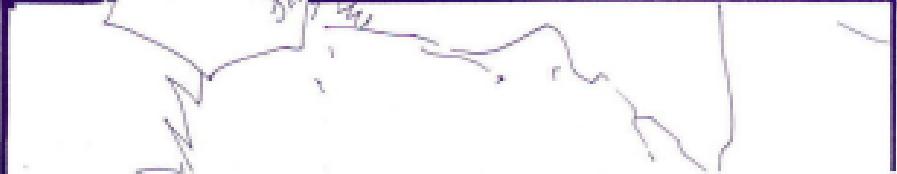
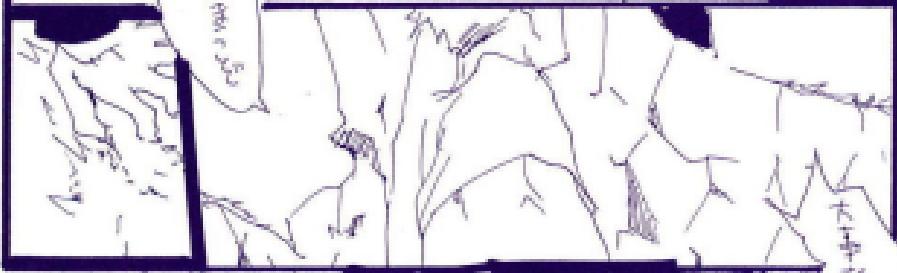
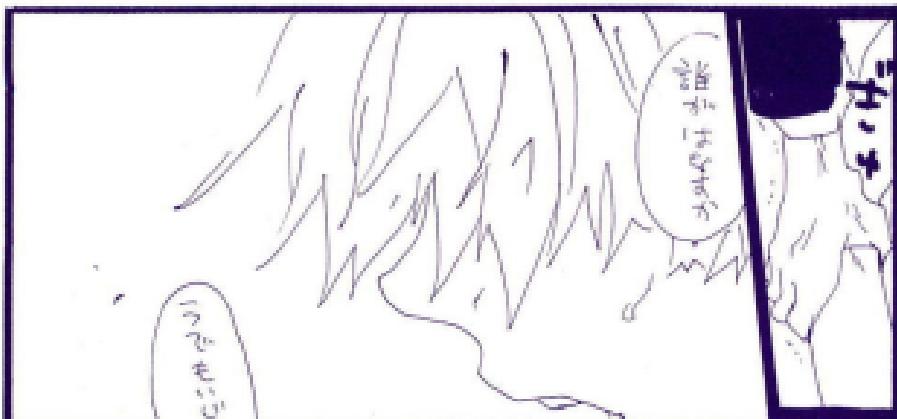




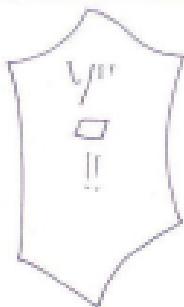
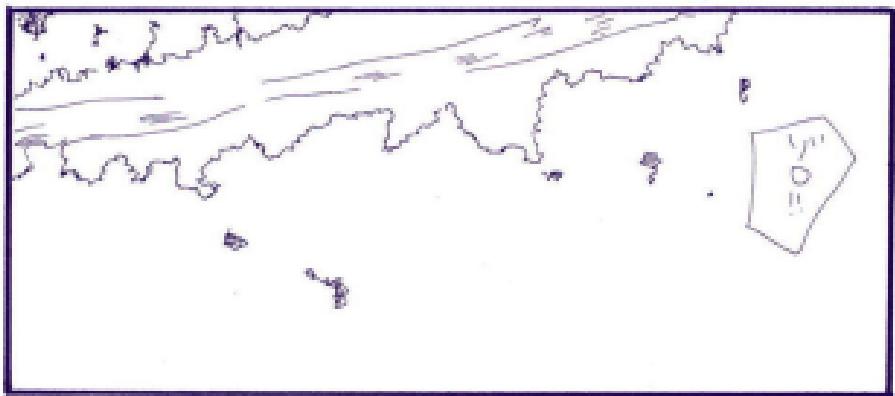






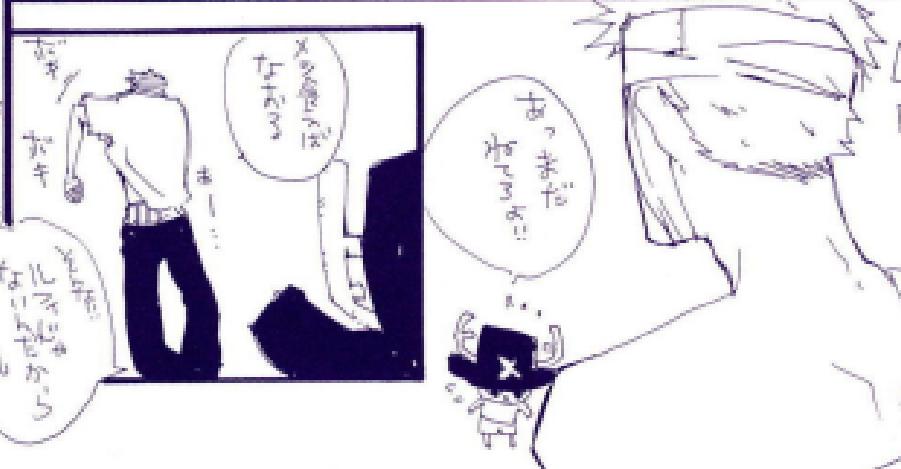
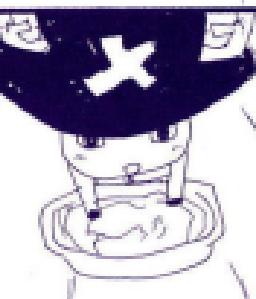






3

7 NOV 1971



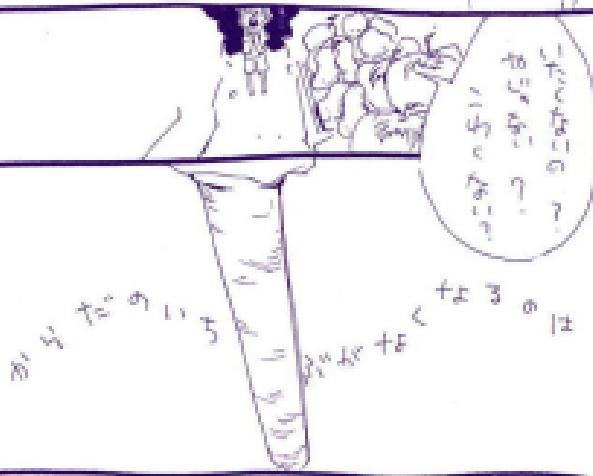
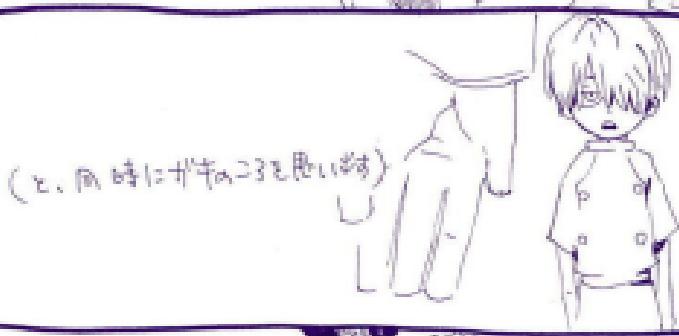








あの時はふたりに(身の一喜一悲)  
よくなれてもいいと思ったんだ





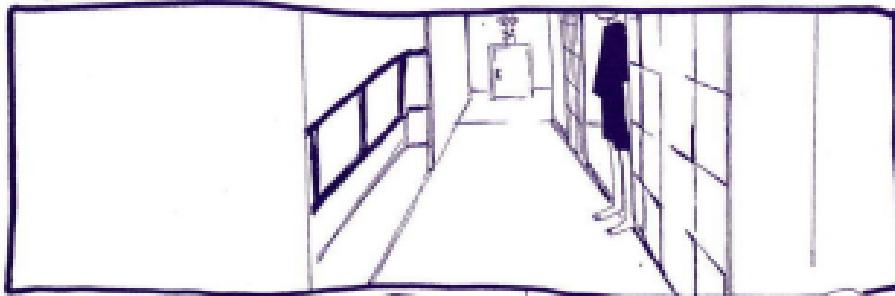
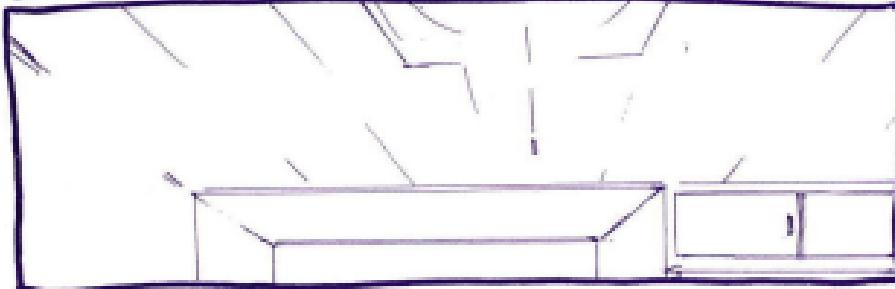
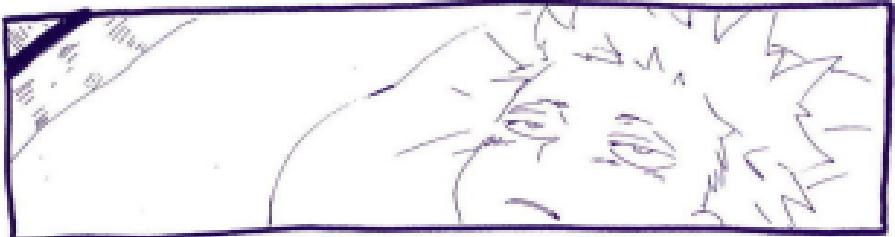
でももし二年生がいるから

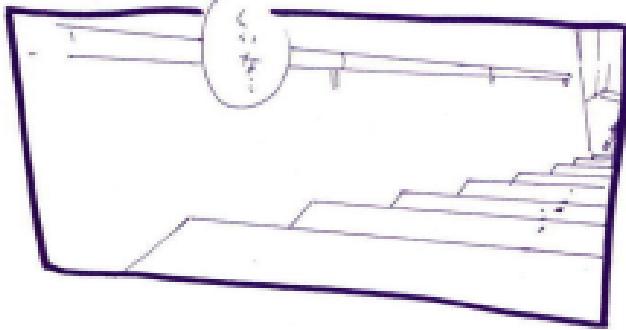
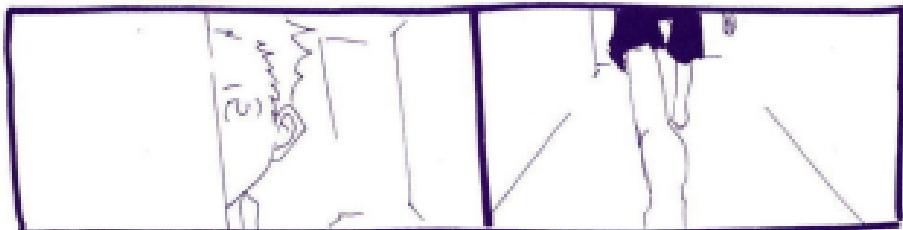
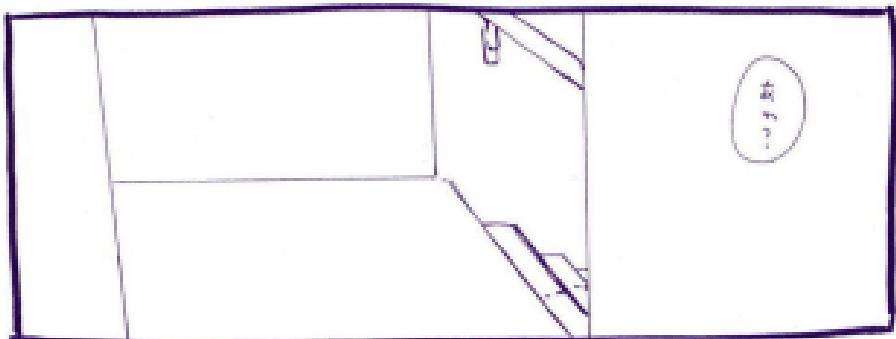
うわー、うわー、うわー



Y.

1200000







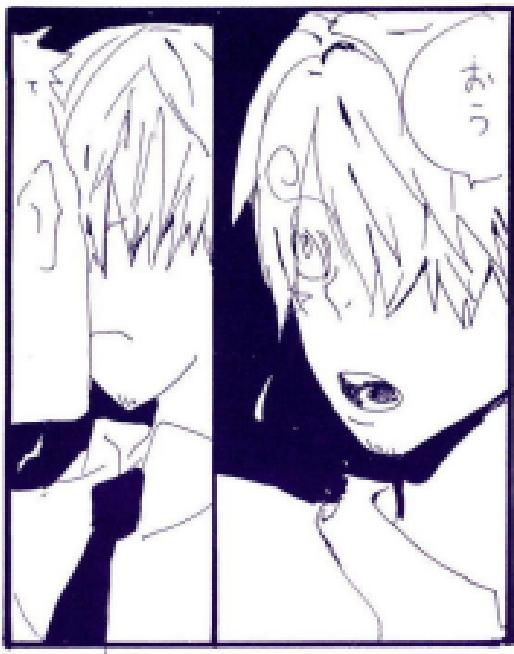














うるさい



うるさい



その方がたちをあつまつめにした



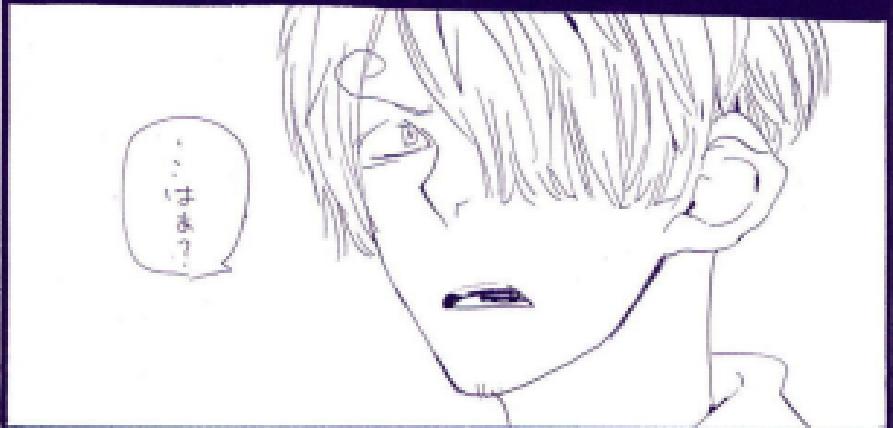
うなづかぬに23 安全



うなづかぬ

うなづかぬに23 安全

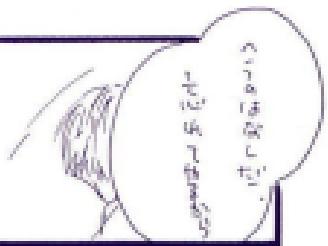
$$\begin{aligned} \frac{\partial^2 S}{\partial x^2} &= \sum_{k=1}^{n-1} (-1)^k \frac{x^k}{k!} \\ &= x + \frac{x^2}{2!} - \frac{x^3}{3!} + \frac{x^4}{4!} - \dots \end{aligned}$$



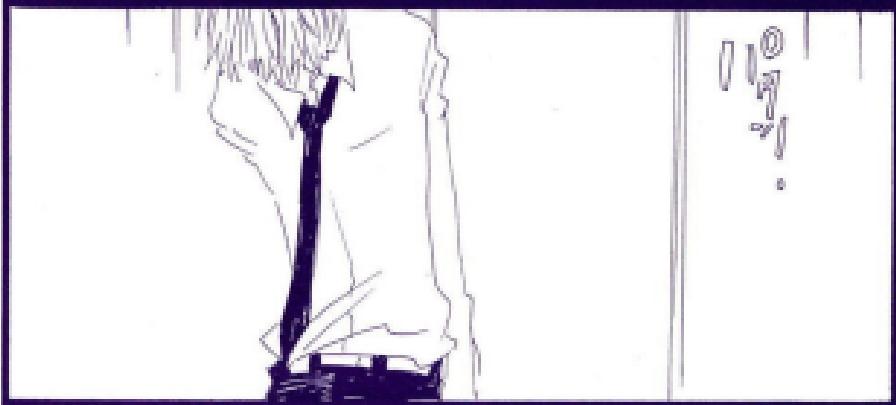




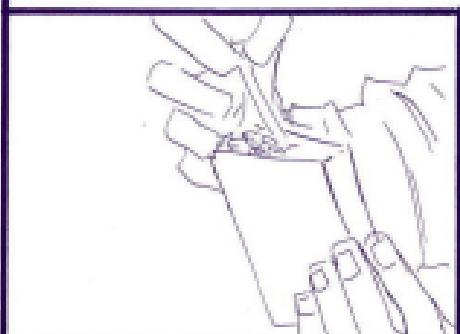
うーん、



うーん、



うーん、



うーん、



うーん、



Ooo.

